



11月 保健だより

2022年 さんいく保育園清澄白河



朝晩は冷え込み、空気も乾燥し冬の気配を感じます。澄み切った青空に、赤や黄色に色づいた紅葉が美しい季節となりました。子どもたちは、落ち葉やどんぐりなどを沢山拾い集めて楽しんでいます。

冬の足音が聞こえ始めると心配なのが、感染症です。新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行や感染性胃腸炎などの感染症に気を付け早いうちからしっかり予防し、感染症に負けない強い身体づくりを目指しましょう！

感染性胃腸炎にご用心！

先月から当園では、水様便・軟便のお子さんが多く出ました。冬季を中心に発生する感染性胃腸炎（嘔吐下痢症）に注意してください。主要原因は、ノロウイルスです。

- ・感染力が非常に強く、極少量のウイルスで感染します。
- ・感染者の糞便や嘔吐物には、大量のウイルスが含まれています。
- ・一度、感染した人も繰り返し感染発症します。集団感染が発生しやすい感染症です。

＜潜伏期間＞

24～48時間

＜症状＞

吐き気・嘔吐・腹痛・下痢・発熱など

＜感染しやすい期間＞

症状のある間と症状消失後1週間（量は減量していくが、数週間ウイルスを排泄しているので注意が必要）

＜予防策＞

- ① 石けんを使って、こまめによく手を洗う。タオルは、共用しない。
- ② 吐き気のある人や、下痢気味の方は、直接食品に触れない
- ③ 食品をよく加熱する（85℃以上で1分以上加熱）
- ④ 調理器具の衛生管理



⑤ 嘔吐物・下痢便の処理は、十分に換気をしながら塩素系漂白剤で消毒する。手袋を使用し、直接さわらない。

*集団感染を予防する為、嘔吐物・下痢便で汚れた衣類は、洗わないで返却しています。嘔吐物・下痢便で汚れた衣類は、塩素系漂白剤を使用し、消毒してから洗濯して下さい。漂白剤にて色おちするので、要注意です。85℃以上の湯を1分以上かけても良いです。

感染症防止に向けて、保護者の方へお願い

- ・24時間以内に発熱や嘔吐、下痢等の症状がみられた場合は、お休みしてください。自宅療養をお願いします。
- ・朝、解熱剤投与の後の登園は禁止です。
- ・胃腸炎、大腸炎、腸炎、お腹の風邪と診断された場合は、治って登園する時、医師の「意見書」を提出してください。もし、意見書を書いてもらえなかった場合、登園許可がでましたら保護者が「確認書」を記入して提出してください。
- ・登園後、発熱や嘔吐・下痢があった場合は、直ちに電話を入れます。お迎えをお願いします。



新型コロナウイルス 第8波 警戒

政府はリスクの高い人（小学生以下の子ども・妊婦・高齢者）の重症化を防ぐ対策に重点を置く。と発表しました。

新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行が起きる可能性が極めて高いとし、その対策として、リスクの高い人には発熱外来などを受診してもらおう。リスクの低い人にはコロナウイルスの自己検査やオンライン診療の活用を促す。としました。

新型コロナウイルスのワクチン接種が、生後6ヶ月～4歳の乳幼児も10月24日から可能となりました。

今月の予定

全園児歯科検診 11月30日（水） 8：45～

医師に相談したい事がありましたら、担任に伝えてください。

0歳児健診 11月30日（水） 9：45～

10月の内科検診を欠席した園児は、一緒に受けます。

